

平成 17 年 3 月 31 日

## 各 位

会 社 名	株 式 会 社 エ イ ア ン ド テ ィ ー
代表者の役職氏名	代表取締役社長 松 崎 駿 二 (コード番号：6722)
問 い 合 わ せ 先	常務取締役管理ユニットリーダー 磯 村 健 二
電 話 番 号	0 4 5 - 3 1 7 - 1 2 5 2 (代)

**全自動化学発光免疫測定装置『MI02』を発売**

株式会社エイアンドティー(以下、エイアンドティー)は、このたび 全自動化学発光免疫測定装置 MI02(以下、MI02)を開発し、出荷を開始しました。

エイアンドティーは、これまでも日本ケミファ株式会社、東洋紡績株式会社、エイアンドティーの3社共同で開発した酵素免疫測定法による全自動酵素免疫測定装置MI01の製造・販売を行っていますが、より高感度分析分野への事業展開を開始するために MI02 を塩野義製薬株式会社、東洋紡績株式会社、エイアンドティーの3社共同で開発を行いました。

MI02 の特長は、“ 時間 400 テストの高速処理 ” と “ 11 分間の迅速測定を実現できること ” 等であり、大病院や検査センターなど大規模医療機関での高感度免疫項目の高速かつ迅速な測定・検査に貢献します。さらに、専用の外部サンプラーを接続することで、より一層効率的な分析操作を可能にしています。また、エイアンドティーも共同で推進しているOpen LA21 モジュールシステム\*の分析モジュールとして、基本モジュール、前処理、他の分析モジュールなどとの組み合わせにより高度に統合化された検体搬送システムの構築が可能となります。

最初の搭載項目は、塩野義製薬株式会社の開発によるヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド(BNP)\* であり、今後、搭載項目のラインナップを増やし、高感度免疫検査分野への事業展開を強化していく計画です。なお、販売台数はMIシリーズとして当年度は 20 台程度を見込んでいます。

## 【 MI02 の仕様 】

測 定 原 理 ; 多孔性フィルターによるサンドイッチ化学発光免疫測定装置

測 定 方 式 ; ランダムアクセス方式

処 理 速 度 ; 最大 400 テスト / 時

同 時 測 定 項 目 数 ; 30 項 目

オ プ シ ョ ン ; 外部サンプラー

5 本ラック用、10 本ラック用

大 き さ ; 1,200 (W)

× 700 (D)

× 1,300 (H) mm



以 上

\* Open LA21 モジュールシステム

事業アライアンス連合「Open LA21プロジェクト」(<http://www.openla21.net/>)による共同開発により、統合化・小型化・迅速化・低価格化を実現した検体検査自動化システム。

\* ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド(BNP)

主に心臓の心室より分泌されるホルモン。慢性心不全及び慢性心不全の急性増悪時の病態把握や予後の推定に有用。 BNP = brain natriuretic peptide

< 製品・販売に関するお問い合わせ先 >

営業ユニット C B グループ

Tel . 0 4 5 - 3 1 7 - 1 2 6 7